



「平和をつくるために」

去る二十一日(金)に平良次子さん(喜如嘉出身)をお招きして平和講演会を実施しました。

次子さんは、疎開船「対馬丸」の生存者である平良啓子先生の次女で、現在「対馬丸記念館」の館長を務められています。今回、大宜味の先輩でいらっしゃる次子さんに、平和の尊さについて講演頂きました。

講演では、「平和をつくるために!」「沖繩戦ってどんなことがおきたの」という演題で、三・四年生、五・六年生と時間を分けて行いました。沖繩戦が始まる前の海外への出稼ぎ・移民の歴史から、なぜ沖繩が戦場になっていったのか、対馬丸事件のこと、箱口令など、とても分かりやすく丁寧に学年に応じた構成でお話頂きました。

講演の最後には「考えてみよう」ということで、

- 戦争と関係のない人はいない
- つながった命のバトンを受けて自分がある
- 戦争は平和のうちをやってくる
- 自分にできることはどんなこと?

を子供達に問いかけていました。子供達から多くの質問もありましたが、丁寧に、優しく応えて頂きました。

慰霊の日を前に、平和について深く考える貴重な授業となりました。次子さん、御講演ありがとうございました。これからも、どうぞよろしく願っています。